

事業報告書			
医療法人整理番号		02366	
報告期間		令和7年4月1日	
自		令和8年3月31日	
至			
1 事業報告書の概要			
(1)	名称	医療法人社団扶洋会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。） 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
	分類①	社団（出資持分なし）	
	分類②	その他	
	分類③	基金制度不採用	
(2)	事務所の所在地	福岡県	
	市区町村	大野城市	
	町名・番地	筒井1-3-1	
	建物名		
(3)	設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 平成19年6月28日	
(4)	設立登記年月日	平成19年4月3日	
(5)	理事長の氏名	秦	
	姓	洋文	
	名	4	
	役員及び評議員の人数	記載はこちら	
	役員及び評議員		
2 事業の概要			
(1-1)	本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
(1-2)	本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
(2)	附帯業務	記載はこちら	
(3)	収益業務	記載はこちら	
(4)	当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
(5)	当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6)	当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
(7)	当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
(8)	当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9)	その他	記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

事業報告書

[illegible]

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関等を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないと。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

供

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っている、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を持続・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債(債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間)を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(9) その他

日付

記載事項

(注)当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人社団扶洋会
所在地 福岡県大野城市筒井1-3-1

※医療法人整理番号	
-----------	--

財 産 目 録
(令和 年 月 日現在)

1. 資 産 額	3,335,853 千円
2. 負 債 額	2,819,038 千円
3. 純 資 産 額	516,815 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	737,699
B 固 定 資 産	2,598,153
C 資 産 合 計 (A+B)	3,335,853
D 負 債 合 計	2,819,038
E 純 資 産 (C-D)	516,815

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団扶洋会
所在地 大野城市筒井1-3-1

※医療法人整理番号 02366

貸借対照表
令和8年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	737,699	I 流動負債	152,780
現金及び預金	538,859	買掛金	5,975
事業未収金	176,619	未払金	56,958
たな卸資産	7,589	未払法人税等	153
前払費用	8,962	未払消費税等	3,718
その他の流動資産	5,670	その他の流動負債	73,613
前払費用		預り金	12,363
その他の流動資産		未払消費税等	
		前受金	
		預り金	
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	2,598,154	II 固定負債	2,666,258
1 有形固定資産	2,527,614	長期借入金	2,666,258
建物	1,897,088	長期借入金	
構築物	232,303	繰延税金負債	
医療用器械備品	97,787	その他引当金	
その他の器械備品	230,590	その他の固定負債	
車両及び船舶	20,457		
土地	323,814		
その他の有形固定資産	2,862		
減価償却累計額	-277,287		
		負債合計	2,819,038
		純資産の部	
2 無形固定資産	37,361	科目	金額
ソフトウェア	36,941	I 基金	
その他の無形固定資産	420	II 積立金	516,815
その他の無形固定資産		繰越利益積立金	516,815
3 その他の資産	33,179	繰越利益積立金	
長期前払費用	254	その他積立金	
その他の固定資産	32,925		
保有医療機関債		III 評価・換算差額等	
その他長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
役員等長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産			
資産合計	3,335,853	純資産合計	516,815
		負債・純資産合計	3,335,853

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団扶洋会
所在地 大野城市筒井1-3-1

医療法人整理番号 02366

損 益 計 算 書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			1,107,995
2 事業費用			
(1) 事業費	1,158,474		
(2) 本部費			1,158,474
本来業務事業損失			50,479
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業損失			50,479
II 事業外収益			
受取利息	828		
その他の事業外収益	52,546		53,374
III 事業外費用			
支払利息	11,243		
その他の事業外費用	3,510		14,753
経常損失			11,858
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益	2,105		2,105
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失	118		118
税引前当期純損失			9,871
法人税・住民税及び事業税	153		
法人税等調整額			153
当期純損失			10,024

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式5

法人名 療法人社団扶洋会
所在地 野城市簡井1-3-1

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 扶洋会
理事長 秦 洋文 殿

私は、医療法人社団 扶洋会の令和7会計年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和8年6月17日
医療法人 社団 扶洋会
監事

